

My City Report for road managers サービス利用に関する規約

「My City Report for road managers」によるサービス(以下「本サービス」といいます。)を利用するためには、以下の利用規約(以下「本利用規約」といいます。)に同意することが必要です。同意しない場合は、本サービスを利用できません。スマートフォン用のアプリケーションソフト(以下「本アプリ」といいます。)をスマートフォンにインストールした時点又は本アプリがインストールされたスマートフォンを使用し始めた時点で、本サービスの利用を開始したものとみなし、本利用規約に同意したものとみなします。

(目的・サービス概要)

第1条

1. 本利用規約は、本サービスを利用するために必要な事項を定めるものです。本サービスは、主に道路上の破損状況等を、本サービスを利用する方(以下「ユーザー」といいます。)の本アプリに搭載された機械学習モデルを通じて、道路の損傷等を自動で撮影し、その他スマートフォンのカメラ、GPS機能、センサー等によって取得された画像、位置情報その他の各種データ及び本アプリによる判定結果と併せ、指定されたサーバー環境(以下「本サーバー」といいます。)に自動的にアップロードするものです(以下、本アプリにより本サーバーにアップロードされる情報を総称して「本データ」といいます。)。本データは、My City Reportコンソーシアム(以下「MCRコンソーシアム」といいます。)に共有され、MCRコンソーシアムの会員は、本サーバー上で本データを閲覧することができます。

(本サービスの使用開始について)

第2条

1. 別途定める「My City Reportコンソーシアム定款」に基づきMCRコンソーシアムに入会した者及びMCRコンソーシアムの会員から直接委託を受けた第三者のみが、ユーザーとなる資格を有します。ユーザーは、本サービスで用いる端末(以下「利用端末」といいます。)の情報をMy City Reportコンソーシアム事務局(以下「MCR事務局」といいます。)に届け出た上で、MCR事務局が指定する方法により、自らの責任で、本アプリを利用端末にインストールするものとします。本アプリを利用端末にインストールした時点で、ユーザーは、本サービスの利用を開始したものとみなされます。ユーザーは、本サービスにおけるユーザーIDを登録した上で、本アプリを利用することができます。

(使用料及び貸与物品)

第3条

1. 本使用権の対価は、有償とする。
2. 当社は、自らの裁量により、ユーザに対し、機材、付属品その他の物品(以下「貸与物品」という。)を有償で貸与することができる。
3. ユーザは、貸与物品を、本目的以外の目的に使用してはならない。
4. ユーザは、貸与物品を、第三者に使用させ、転貸し又は担保を設定してはならない。
5. ユーザは、当社が返還を請求したとき又は使用期間が終了したとき、直ちに、貸与を受けた貸与物品をユーザの負担において原状に復して当社に返還しなければならない。
6. ユーザが、使用期間の終了後1週間を経過しても貸与を受けた貸与物品を原状に復して当社に返還しないときは、ユーザの故意又は過失の有無その他の事由を問わず、当社に対し、当社が当該貸与物品を再調達するのに必要な費用を支払わなければならない。

(取得する情報の項目、利用目的、取得方法)

第4条 本サービスにおいて、MCR事務局が利用端末から取得する情報の内容、利用目的及び取得方法は、以下の表のとおりです。

内容	利用目的	取得方法
利用端末ID	・利用端末と取得した情報とを関連付けるため ・利用端末の使用状況の把握 その他本サービスの運営に必要な管理を行うため	自動又は手動(利用端末と本サーバーの通信時、随時取得)
利用端末内の写真情報	本データを保存、加工、利用及び共有するために必要な一切の処理を行うため	自動(道路損傷を検出した時点で本サーバーに自動送信)又は手動
利用端末の位置情報	利用端末の移動軌跡をシステム上で再現する等、本データを保存、加工、利用及び共有するために必要な一切の処理を行うため	自動(基地局やアクセスポイントを利用した端末のおおよその位置情報及びGPSによる。)又は手動
その他利用端末内のセンサー情報 (ジャイロ、振動計、加速度その他の利用端末内のセンサーで検知した情報)	利用端末が置かれた環境を分析し、本データを保存、加工、利用及び共有するために必要な一切の処理を行うため	自動(アプリケーション立ち上げ後、利用端末の位置情報と連動して送信)又は手動
本アプリによる判定結果	本アプリによる道路の損傷等の状況の判定結果を保存、加工、利用及び共有するために必要な一切の処理を行うため	自動又は手動

(本データに関する権利)

第5条

1. 本データの複製権、公衆送信権、翻訳権、翻案権等の全ての著作権、著作者人格権その他の著作権法上の権利は、ユーザーに留保されますが、ユーザーは、MCR事務局及びMCR事務局が別途指定する者を含むあらゆる人及び法人に対し、無償で、本データの利用(複製、複写、改変、翻案、二次的著作物の利用、次条の規定による利用その他のあらゆる利用及び第三者へのサブライセンスを含みます。)を永久に許諾し、著作権その他の知的財産(知的財産基本法2条1項で規定されるものをいいます。)に関する権利(著作権法27条及び28条に規定される原作者の権利を含みます。)を行使又は主張しないことに同意するものとします。この利用の許諾及び権利を行使又は主張しないことの合意は、理由を問わず、ユーザーの資格を失った後又はMCRコンソーシアムを退会した後においても取り消すことができません。
2. 人物の登場する写真等のプライバシーや肖像等の侵害に該当する可能性がある情報を取得した場合、ユーザーは、自らの責任において本サーバーの該当ページ上から削除するものとします。なお、MCR事務局は、ユーザーからの依頼であっても、取得されたデータを削除する義務を負いません。

(取得情報の利用について)

第6条 MCR事務局及びMCR事務局が別途指定する者は、本アプリを通じて取得した情報等を、個人を特定できない情報に加工した上、自ら又は第三者に提供し、データの集計・分析・アプリケーションの機能向上・モデルの改善・結果の公表等に利用することができます。

(届出義務)

第7条

1. ユーザーは、本サービスの登録情報に変更が生じた場合、MCR事務局が別途指定する方法で当該変更内容を届け出なければなりません。
2. 前項の届出をしなかったことにより利用者に生じる不利益について、MCR事務局は、一切の責任を負いません。

(ユーザーの禁止事項)

第8条

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたって、次の各号の行為を行ってはなりません。
 - (1) 本サービスの運営を妨害する行為
 - (2) 真実と異なる情報を登録すること
 - (3) 重複して登録すること又は他人になりすまして登録すること
 - (4) 本アプリ又は本サービスに関するリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他ソースコードの解析を試みること
 - (5) MCR事務局の許可なく本アプリ又は本サービスを複製、改変その他変更すること及び貸出し又は譲渡することその他名目にかかわらず、ユーザー以外の者に使用させること
 - (6) 本アプリ又は本サービスを、本来の趣旨に反する目的で利用する行為
 - (7) 本利用規約上の地位を他人に譲渡し又はこれに担保を設定すること
 - (8) その他MCR事務局が不適切と判断する行為
2. 前項各号の行為に起因してMCR事務局、MCRコンソーシアム又は第三者に損害が生じた場合、ユーザーは、ユーザーの資格を有する間と喪失した後とを問わず、当該MCR事務局、MCRコンソーシアム又は第三者に対し、当該損害を賠償する責任を負います。
3. 前項の場合において、MCR事務局、MCRコンソーシアム又はその構成員が第三者の損害を補償した場合、MCR事務局は、MCRコンソーシアム又はその構成員は、当該補償による経済的負担(弁護士費用その他の費用の負担を含みます。)について、ユーザーに対し、求償及び損害賠償の請求を行うことができます。

(本サービスの権利)

第9条 本サービスに関する一切の権利(本サービス及び本アプリを構成するソフトウェアに関する知的財産権等を含みますが、これに限りません。)は、MCR事務局が本利用規約に基づきユーザーに対して使用許諾を行うため、第三者から権利を許諾されたものです。したがって、当該権利は、当該第三者に帰属します。利用者は、本サービスに関して、本利用規約に基づき許諾された使用权以外の権利を有しません。

(本利用規約の有効期間)

第10条 本利用規約の効力は、ユーザーが本サービスの利用を開始した時から、利用を終了するまでの間、有効に存続します。

(本サービスの利用の終了)

第11条

1. ユーザーは、本サービスの利用を終了することを希望する場合、MCR事務局宛に対し、メールにより利用の終了を申し出ることとし、申出と同時にユーザーの資格を喪失し、本サービスの利用を終了します。
2. MCRコンソーシアムの会員資格に基づきユーザー資格を有するユーザーは、MCRコンソーシアムの会員資格を失った場合、自動的に、ユーザーの資格を喪失し、本サービスの利用を終了します。
3. MCRコンソーシアムの会員から直接委託を受けたことに基づきユーザー資格を有するユーザーは、当該MCRコンソーシアム会員との間の当該委託関係が終了した場合、自動的に、ユーザーの資格を喪失し、本サービスの利用を終了します。
4. MCR事務局は、本サービスの継続が困難であると認める場合、何らの予告をすることなく、及び何らの責任を負うことなく、本サービスの提供を終了することができます。

5. ユーザーが本サービスの利用を終了した原因にかかわらず、MCR事務局は、その後も、ユーザーから取得した情報を引き続き保管し、利用することができます。

(解除)

第12条 MCR事務局は、ユーザーが本利用規約に違反する行為をしたと認める場合、催告を要せず、直ちにユーザーの資格を終了させることができます。

(免責)

第13条

1. MCR事務局は、取得した情報及び本データの内容の正確性、最新性、有用性及び第三者の権利(知的財産権を含みますが、これに限りません。)を侵害しないこと等について、何ら保証しません。
2. ユーザーが、本サービスから得た情報を利用したことにより何らかの損害を受けた場合であっても、MCR事務局及びMCRコンソーシアムは、ユーザーに対し、いかなる責任も負いません。
3. ユーザーは、本サービスを自らの責任において使用するものとし、本サービスの使用中に交通事故その他の損害を受け又は他人に損害を与えた場合であっても、MCR事務局及びMCRコンソーシアムは、ユーザー及び当該他人に対し、いかなる責任も負いません。
4. システムのトラブル等により本サービスを利用できないこと、データの消失その他の不具合が生じた場合であっても、MCR事務局及びMCRコンソーシアムは、ユーザーに対し、いかなる責任も負いません。

(本利用規約の変更)

第14条 MCR事務局は、事前の通知をすることなく本利用規約を変更する場合があります。なお、MCR事務局が当該変更を行った場合、My City Reportのホームページを通じてお知らせします。

(準拠法及び裁判管轄)

第15条

1. 本利用規約は、日本法に準拠して解釈及び適用されます。
2. 本サービスに起因又は関連してMCRコンソーシアムとユーザーとの間に生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(本利用規約の適用期間)

附 則

本利用規約は、2020年10月4日から適用します。